

令和8年度 防大航空19期生会総会・懇親会を開催

令和8年6月6日（土）、東京駅近くの会場とWeb（Zoom）で結んだハイブリッド方式で、令和8年度防大航空19期生会（トークの会）総会・懇親会を開催しました。今年は会場参加25名、Web参加10名の合計35名が参加し、コロナ禍以降では最多の参加者となりました。全国各地から多くの同期生が集い、懐かしい再会と交流のひとつときを楽しみました。

物故者への黙祷

総会の冒頭では、これまでに逝去された13名の同期生を偲び、参加者全員で黙祷を捧げました。学生時代から共に過ごしてきた仲間への感謝と追悼の気持ちを新たにしました。

会長挨拶

岩崎会長からは、多くの同期生が対面・Webで参加してくれたことへの感謝と、これからも同期生同士のつながりを大切にしながら皆で健康に5年後のホームカミング2へ頑張る参加しようとの挨拶がありました。



総会成立等の報告

下平副会長から総会の成立と事前集計結果による全議案承認の報告が行われるとともに、今後もより多くの皆様に参加いただける会の運営を目指していきたいとの話がありました。



総会議決事項等の報告

承認された全ての議案等について既配布総会資料に沿って、総務担当辻君からは役員紹介、昨年度の行事報告および今年度の行事計画について説明があり、会計担当の荒木君からは前年度会計報告と今年度予算計画について報告が行われました。

懇親会の様子

懇親会は西部地区幹事我妻君の乾杯から始まり、Web参加者・会場参加者の順に、一人1分程度を目安として近況報告が行われました。健康、趣味、地域活動、家族の話題など、それぞれの近況に耳を傾けながら会話が弾み、中部地区幹事山下君の中締め乾杯を入れながら大変和やかな交流の時間を過ごすことができました。

最後には参加者全員で円陣を組み、恒例となっている「逍遙歌」を斉唱して閉会しました。なお、総会・懇親会終了後には八重洲で二次会も開催され、20名が参加しました。懐かしい思い出話や近況報告に花が咲き、同期の絆をさらに深める楽しいひとときとなりました。



その他連絡事項（受章者のご紹介）

令和8年春の叙勲において栄誉ある「瑞宝小綬章」を受章された同期生として、加藤君、松田君、山内君の3名が紹介されました。受章された皆様に心よりお祝い申し上げます。

今後に向けて

今回は開催会場を変更し、貸会議室とケータリング方式を採用しましたが、参加者の皆様のご協力により、充実した総会・懇親会となりました。また、経費の節減にも努めながら運営を行うことができました。今後も対面とWebを組み合わせた参加しやすい形を継続し、より多くの同期生の皆様にご参加いただけるよう努めてまいります（開催事務局一同）。

（監修:辻 写真・議事録資料:山之内 HP掲載:杉山）以上